

鋸歯状腺腫 (serrated adenoma; SA) は、1990 年 Longacre TA と Fenoglio-Preiser CM によって提唱された新しい疾患概念であるが、われわれ臨床医にとってはつい最近まであまりなじみのない名称であった。筆者自身、これまで日常の内視鏡検査で一見絨毛腫瘍に類似した表面構造を有する隆起で生検は Group 1 という病変に何度か遭遇したことがあったが、今振り返ってみるとこのような病変こそ SA の典型例であったと考えられる。本号は、いまだ確立したとは言いがたい SA の病理組織診断の現状と問題点を明らかにし、典型例の臨床診断がどこまで可能かを探る目的で企画された。

本号では、① SA の組織診断基準は各病理医間でそれほど大きくは違ってないこと、② 発生頻度は全大腸腫瘍の 1~2% であり、最近増加傾向にあること、③ SA の組織学的鑑別に CEA, p53, Ki-67 などの免疫染色が有用であること、

④ 担癌率は通常腺腫と同じかむしろ低いこと、⑤ 大部分は隆起性病変として発見され、遠位大腸に好発し、特徴的な表面構造を有すること、などが示された。

ところで、日常の大腸内視鏡検査では、大腸ポリプを発見したらすべて切除するという時代は終わり、本当に切除しなければならない病変と放置しておいて差し支えない病変とを厳密に鑑別し、前者のみを治療の対象としなければならない時代になっている。このような観点から、SA の正確な診断は今後更に重要性を増してくるものと考えられる。一方、研究面でも、SA と絨毛腺腫との関係、SA の前癌病変としての位置付けなど今後解決すべき課題は多い。本号を契機に、SA の概念が普及し、組織診断基準が確立および統一化されるとともに、その生物学的特性の究明が進むことを期待したい。

胃と腸

6月号 (第33巻・第7号) 予告

発売予定

6月25日

定価 (本体 2,100 円 + 税)

主題 / m3・sm1 食道癌

序説	m3・sm1 食道癌	東京都立駒込病院・外科	吉田 操
主題	m3・sm1 食道癌の X 線診断	東京都がん検診センター	八巻 悟郎・他
	m3・sm1 食道癌の内視鏡診断	虎の門病院・消化器科	星原 芳雄・他
	m3・sm1 食道癌の超音波内視鏡診断	東医歯大・1 外	河野 辰幸・他
	m3・sm1 食道癌の病理	東京都がん検診センター	大倉 康男・他
	m3・sm1 食道扁平上皮癌の病理	新潟大・1 病理	渡辺 英伸・他
	m3・sm1 食道癌に対する EMR の可能性	東海大・2 外	幕内 博康・他
	外科の立場からみた m3・sm1 食道癌	久留米大・外科	藤田 博正・他
座談会	m3・sm1 食道癌をめぐって	東京都立駒込病院・外科	吉田 操・他
症例からみた読影と診断の基礎	【Case 28】	福大筑紫病院・消化器科	真武 弘明・他
	【Case 29】	南風病院・消化器内科	松田 彰郎・他
リフレッシュ講座	〈病理検査手技の基本③〉病理診断における免疫染色の意義	新潟大・1 病理	渡辺 英伸

胃と腸 (第33巻 第6号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802

E-mail: itocyo @ nna.so-net.or.jp

1998 年 5 月 25 日発行 (毎月 25 日発行)

1 部定価 (本体 2,100 円 + 税) (配送料 124 円)

1998 年年きめ予約購読料 29,600 円

(増刊号 4,400 円を含む 13 冊) (送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷 (株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 3814-5771

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1998, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- **R** <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター (03-3401-2382) の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ (インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp> (担当) 小長谷・小林・土田・小松原・長谷川